

【施策評価調査】

施策名	6-2-1	男女共同参画計画の推進		130	施策目的 家庭、職場、地域において男女の役割意識や、これまでの固定観念を見直し、男女間の差別や不平等のない社会を築き、地域等の課題解決に対して、男女が共同して参画するまちをつくります。 その実現に向け、町民の意識改革に向けた啓蒙、女性の社会参加機会の確保と意識の向上を推進します。
		※高根沢町地域経営計画2006 該当ページ			
担当部課	教育部 生涯学習課	担当	社会教育担当		施策内容 従来の男女の役割に基づく意識や制度・慣行に縛られることなく、あらゆる分野における男女の参画機会を確保するとともに、リーダー育成などの人材育成に努め、地域での男女共同参画社会の実現を推進します。(※「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋)
		リーダー	山野井 紀泰		
環境変化	特にありません。				

■指標

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標①:男女共同参画リーダー育成講座参加者数(累計人数:人)	平成16年度	計画	250人	400人	550人	700人	900人
	100人	実績	↓ 45人	↓ 134人	↓ 133人	↓ -	
指標②:		計画					
		実績					
指標③:		計画					
		実績					
◆◇ 指標に関する特記事項 ◇◆	平成21年度事前評価において、講座開催経費を計上した「啓発活動事業費」が廃止事業となったことから、育成講座を開催していないため、実績は未記入としています。						

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	169,000	169,000	116,000	0	
	決算	206,072	123,361	67,906	0	

■事務事業事後評価 21年度の検証

施策傘下事務事業	事業費	活動量(アウトプット)	施策への貢献度	施策達成にどう貢献しましたか?(アウトカム)			
①	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
②	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
③	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
④	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
⑤	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	

■施策事後評価 21年度の検証

	施策達成状況に関する評価	課題と今後の方向性
自己評価	啓発に関しては、広報たかねざわにコラムとして掲載する「イコール」を活用しましたが、講座については開催できなかったため、複層的な推進はできませんでした。	男女共同参画推進については、成果が期待できる取り組みがないのが現状であり、町単独での施策展開よりも、県や関係機関主催のセミナーの情報提供や同セミナーへの参加を促すなどして、啓発を進めていきます。
総合評価	もう一度「男女共同参画ってなに？」を考えた上で、地域での意識啓発を進めていくのか、それとも町全体で取組んでいくのか、「そもそも」男女共同参画を推進していく意義や成果をもう一度確認し、他で行っている施策と抱き合わせて行うことで、成果に繋がるのであれば、連携も含め事業の組立てや施策展開をどうしていくのか十分検討すること。	